

北九州工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	英語運用能力Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0003		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	生産デザイン工学専攻		対象学年	専1	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	Outstanding Monozukuri Companies in Japan (松柏社)				
担当教員	横山 郁子, 渡辺 真一, 久保川 晴美, 原田 洋海				
到達目標					
1. 比較的平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。 2. 日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。 3. 英語でプレゼンテーションを行うために、学生自ら準備や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	テキストの基本的内容を80%以上理解できる。		テキストの基本的内容を70%以上理解できる。		テキストの基本的内容を60%以上理解できていない。
評価項目2	自分が伝えたいことを的確に英語で話すことができる。		自分が伝えたいことを英語で話すことができる。		自分が伝えたいことを英語で話すことができない。
評価項目3	英語でプレゼンテーションを行うため、自ら準備や情報収集を積極的に効率よく行うことができる。		英語でディベートを行うため、自ら準備や情報収集を行うことができる。		英語でプレゼンテーションを行うため、自ら準備や情報収集を行うことができない。
学科の到達目標項目との関係					
専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SE① 歴史・文化・日本文学（国語）・外国語を学び、多様な文化を理解できる。 専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SE③ 専攻分野の技術英文を含め、英文を読解し、日本語での内容説明ができる。 専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SE④ 調査・研究の目的と内容を理解した上で、その概要を英語で記述できる。 専攻科課程教育目標、JABEE学習教育到達目標 SE⑤ 英語による基本的な会話ができる。					
教育方法等					
概要	英語テキストを元に、基本的、実践的英語表現および関連する文法を習得、実践することで、全般的な英語運用能力の向上を図る。 最終的に教科書内で学んだ各企業のプレゼン発表を行う。授業中に適宜プレゼンテーション活動を行うことがある。				
授業の進め方・方法	英語の4技能を総合的に訓練し英語運用能力の全体的な底上げを図る。 理解状況に応じて小テストを課す。				
注意点	必ず予習を行ってから授業に参加すること。				
授業の属性・履修上の区分					
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	授業ガイダンス 英語リスニング活動 プレゼンテーション準備	授業の進め方、テスト、テキスト、シラバスなどについての説明を理解 リスニングの基礎訓練	
		2週	8 サクラクレパス (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		3週	8 サクラクレパス 9 ヤンマー (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		4週	9 ヤンマー (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		5週	9 ヤンマー (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		6週	11 オタフクソース (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		7週	11 オタフクソース 12 トンボ (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		8週	中間試験		
	4thQ	9週	テスト返却・解説 英語リスニング活動	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		10週	12 トンボ (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		11週	12 トンボ 13 日東電工 (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		12週	13 日東電工 (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		13週	13 日東電工 14 モロゾフ (プレゼンテーション活動)	リスニング、スピーキング、リーディング、英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		14週	14 モロゾフ プレゼンテーション発表	英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		15週	14 モロゾフ プレゼンテーション発表	英語プレゼンテーションの基礎訓練	
		16週	定期試験		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3	
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	4	
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	4	

評価割合

	試験	小テスト等	演習・レポート	発表	相互評価	合計
総合評価割合	70	0	15	10	5	100
基礎的能力	70	0	15	10	5	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0